

巡る語る佐賀県遺産

嬉野市・白石町・武雄市・江北町・大町町エリア



旧美野分教場

嬉野市塩田町五町田乙4499
 嬉野温泉駅より約5.7km ☎0954-66-9130(嬉野市)
 ※内部見学は要連絡



MAP



美野の大工が建てた 学び舎

美野地区住民の希望で昭和3年(1928)に建てられた五町田尋常高等小学校の分教場。美野の国有林を払い下げて用材を確保し、地区の大工31名が建築した。鬼瓦には旧村の「五町(丁)田」が残る。大銀杏や学校山、熊野権現神社など、校舎を囲む自然いっぱいの環境も特色で、アマチュアカメラマンの撮影スポットとしても人気がある。



志田焼の里博物館

嬉野市塩田町久間乙3073 JR武雄温泉駅より約6.6km 入館料300円
 9:00~17:00 休館日:毎週水曜・年末年始 ☎0954-66-4640



MAP



陶磁器製造の全工程が残る 産業遺産

庶民向けの陶磁器生産地だった志田で、陶土製造から焼成まで大規模に行っていた志田陶磁器株式会社の工場跡。大正3年(1914)から昭和59年(1984)まで稼働していた工場群が、そのままの状態で見学されているため、まるで職人たちがいるような感覚に。広大な敷地には、23棟もの木造建築物が残る。



池田家住宅

嬉野市塩田町五町田乙4345 嬉野温泉駅より約6.1km
 ☎0954-66-2940(池田氏) ※内部見学は要連絡



MAP

教育・政治に尽力した名士の住宅

この地域で代々教育や政治に尽力した名士の住居。式台玄関を持つ寄棟造椽瓦葺きの主屋は、江戸末期の建築で大正後期に改修された。土間を介してつながる二階建ての座敷は大正8年(1919)の建築。上質な接客空間や土間入口の吊戸、特徴的な構造をもつ座敷など建築的魅力に溢れている。



釘町家住宅

武雄市東川登町永野6793
 JR武雄温泉駅より約4.8km



MAP

昔ながらの暖かみのある在郷武士の住宅

伝承によると、19世紀中頃に建てられたくど造り茅葺き屋根の住宅。安政6年(1859)の家相を示す古図面とほぼ変わらない造りで現存している。鼠漆喰で仕上げられた座敷は、竿縁天井が高く、格式ある造り。住居の周囲には数々の庭木や石造物などが配されている。



志田陶磁器株式会社

嬉野市塩田町久間乙3242-3 JR武雄温泉駅より6.4km 9:00~18:00
 休館日:年末年始・お盆 ☎0954-66-2202 駐車場あり



MAP



110年を超える建造物が、 里の歴史を伝える

18世紀中頃から、この地域では「志田焼」と呼ばれる陶磁器が焼かれ、豊富な生産量を誇っていた。本社事務所は、旧武雄警察署を大正7(1918)年に移築したもの。道路沿いに並ぶ木造切妻造りの蔵は、大型の火鉢等を保管する倉庫として建てられ、志田焼の流通の歴史を物語る景観となっている。現在、蔵の一部では焼物や和雑貨の販売が行われている。

SAGATOCO

嬉野温泉駅

約5.7km

旧美野分教場

約6.1km

池田家住宅

JR武雄温泉駅

約6.4km

志田陶磁器株式会社

約6.6km

志田焼の里博物館

約4.8km

釘町家住宅

嬉野市・白石町・武雄市・江北町・大町町エリア



瀬頭酒造

嬉野市塩田町大字五町田3117
JR肥前鹿島駅より約4km



ロマンの趣を残す、創業230年超える酒蔵

寛政元年(1789年)創業。銘柄「東長(あずまちょう)」は、原敬元首相から「東洋の王者にふさわしい」と贈られた名で、戦後、GHQ総司令官ダグラス・マッカーサーに認められ、GHQの指定商品にもなった。大型木造酒蔵や隠宅などの一連の建物群は、地域と共に良質な酒造りを続けてきた歴史を今に伝えている。



縫ノ池

杵島郡白石町湯崎2463-1 JR肥前竜王駅より約5km
☎0952-84-7122(白石町) 駐車場あり



40年ぶりによみがえった奇跡の湧水が町の宝に!

昭和30年代、地下水の過剰な汲み上げで湧き水が止まり、幻の池となっていた場所に、平成13年、再び水が戻った。これを機に地区で縫ノ池湧水会を発足、保存活動が続けられている。池の中央にある厳島神社のシンボルとも呼べるメタセコイヤの木が、美しい水面に鏡面のように映る景色は、撮影する季節や時間帯で見え方が変化するので、映えスポットとして人気!

SAGATOCO

JR 肥前鹿島駅 約4km 瀬頭酒造

JR 大町駅 約1.5km 杵島炭鉱変電所跡(大町煉瓦館)

JR 肥前竜王駅 約5km 縫ノ池

JR 江北駅 約2km 関川家住宅



杵島炭鉱変電所跡(大町煉瓦館)

杵島郡大町町福母2673-7 JR大町駅より約1.5km
☎090-3677-6821(杵島炭鉱変電所跡活用推進会・大西)



赤煉瓦の変電所跡は炭鉱町のシンボルに

かつては炭鉱町として最盛期のにぎわいを見せた大町町に、昭和2年(1929)、炭鉱施設や住宅に電力を送るための変電所として建てられた。赤煉瓦づくりが人目をひく外観と周囲に残るボタ山の景色が当時の炭鉱町を思わせる。ここを拠点に様々なイベントが行われている。



関川家住宅

杵島郡江北町上小田1387-2 JR江北駅より約2km
駐車場あり(馬頭観音堂・大楠の駐車場を利用可) ※外観のみ見学可



長崎街道小田宿に建つ銀行兼住宅跡

江戸時代、町人文化が栄えた長崎街道小田宿。かつては米倉庫が並び、旅人宿や人家が軒を連ねていた通りに建つ関川家住宅は、明治中期に建てられたといわれている。農商銀行株式会社として活用された事務所兼自宅の敷地内には、長崎街道を示す安政5年(1858)の道しるべが今も残っている。

小城市・多久市エリア



JR 唐津線 小城市本屋

小城市三日月町久米2076-1
☎0952-37-6121 (小城市) 駐車場・駐輪場あり



MAP



平成26年の改修で 建築当初の姿に復元

JR唐津線は、唐津炭田の開発に伴う唐津港までの輸送を目的に建設され、全線開通した明治36年(1903)に小城市も開業した。駅舎は木造平屋建てで、屋根は寄棟造り、棧瓦葺き。映画「男はつらいよ ぼくの伯父さん」のロケ地にもなった。普段は市民の交通手段として、イベント時には観光の起点としても多くの人に親しまれている。

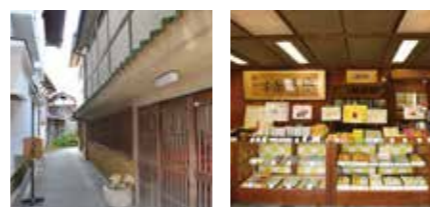


村岡総本舗本店・村岡総本舗羊羹資料館

小城市小城市町861 JR小城市駅より約1.8km 入館無料 本店:9:00~18:00
資料館:9:00~17:00 休館日なし ☎0120-35-8057 (村岡総本舗) 駐車場あり



MAP



羊羹の歴史を伝える 資料館

砂糖文化を広めた長崎街道はシュガーロードとも呼ばれ、小城市では羊羹が名産となった。戦時中、陸軍の御用物資として保存食に最適だった羊羹の需要拡大を受けて昭和16年(1941)に建てられた砂糖蔵は、現在、羊羹資料館になっている。木造寄棟屋根の和風建築、正面は煉瓦とタイル張りで洋風の意匠。高砂式にして、防火・防湿に優れた造りにしている。

SAGATOCO

深川家住宅	約1.7km	JR小城市駅	約750m	日本福音ルーテル小城市教会
天山酒造	約3.5km		約1.8km	村岡総本舗 / 羊羹資料館
江里山棚田	約5.6km		約1.5km	小柳酒造

JR小城市駅	約450m	牛津赤れんが館
JR牛津駅	約450m	牛津会館



日本福音ルーテル小城市教会

小城市小城市町170-8 JR小城市駅より約750m
☎0952-72-3221 (小城市ルーテルこども園)
※内部見学は要連絡



MAP

小城市の人々が西洋文化に触れた場所

キリスト教の布教を目的に昭和13年(1938)に建てられた切妻屋根の小さな木造教会。教会堂東面にホール及び牧師館が接続し、一体的な構成になっている。窓はすべて菱格子棧で、黄色のダイヤガラスが入っている。祭壇下にある半円形の地下室が納骨堂として利用されているのは他に類をみない。



小柳酒造

小城市小城市町903-1 JR小城市駅より約1.5km
☎0952-73-2003 (小柳酒造) 駐車場あり



MAP

煉瓦造りの煙突は地域のランドマーク

文化年間(1804~1818)創業の酒蔵。主屋は町屋造りで江戸後期建築と推定されている。煉瓦造りの煙突は酒蔵のシンボリック的存在でもあり、この他明治から昭和にかけての醸造工程の建物群が現存している。銘柄は「高砂」。



深川家住宅

小城市小城市町877-2
JR小城市駅より約1.7km



MAP

須賀神社参道に建つ旧造り酒屋

旧小城市下町と鎮守の須賀神社を結ぶ参道沿いに建つ町家。元は造り酒屋で、主屋の一角を占めていた店頭で酒の販売を行っていた。主屋は江戸末期建築と推定されていて、主屋と土蔵が渡り廊下でつながっている。外観は真壁で二階両端の戸袋を白漆喰で塗り込めている。



天山酒造

小城市小城市町岩蔵1520 JR小城市駅より約3.5km
☎0952-73-3141 (天山酒造) 駐車場あり



MAP

祇園川沿いに映える白漆喰壁の酒蔵

祇園川の名水を利用して、文久元年(1861)頃から水車で精米・製粉及び製麺業を始め、明治8年(1875)に酒造業を創業。明治蔵、大正蔵だけでなく水車精米時代の遺構も見逃せない。天山山系を背景に大きな白漆喰壁の酒蔵群は特徴ある景観を見せる。清酒「天山」等を製造し、蔵の一角では交流イベントが開催されている。

巡る語る佐賀県遺産

小城市・多久市エリア



牛津赤れんが館

小城市牛津町牛津586-1 JR牛津駅より約450m
☎0952-66-0221(牛津会館管理人室) 駐車場あり
※催事時のみ開館※施設利用は要予約

商人の町うしづを印象づける 赤れんが倉庫

牛津は江戸時代、長崎街道の宿場町牛津宿として、また有明海に面した港町佐賀三津のひとつとして栄え、商都牛津の名を馳せていた。赤れんが館は、明治時代後期に建てられ、玉屋デパートの前身である田中丸商店の倉庫だった。平成6年、牛津町に寄贈された後は、様々なイベントで活用されている。



MAP



牛津会館

小城市牛津町牛津586-1 JR牛津駅より約450m
☎0952-66-0221(牛津会館管理人室)
※施設利用は要予約

九州屈指の財界人 田中丸善蔵の邸宅

赤れんが館に隣接して建つ和風住宅。九州の財界人として著名で、玉屋デパートの創始者である田中丸善蔵の邸宅として建てられた。内部を繊細な数寄屋風にまとめた木造建築で、南棟と北棟に分かれた棟を畳廊下でつないでいる。南棟の広間の脇には茶室を設けている。



MAP



光荣菊酒造

小城市三日月町織島2602-3 (JR小城市駅より約3.7km)



MAP



レンガ煙突のある、 ドラマチックな復活酒蔵

光荣菊酒造の建造物群は、明治期から昭和初期にかけて建てられ、所有者が変わりながらも150年間酒造りが続けられた。平成18年に一度、酒造業は幕を閉じたが、平成31年、有志により建物と蔵の名称が引き継がれ「光荣菊」の銘柄のまま酒造りが再開されている。酒蔵南方からの眺めは佐賀の田園風景を良好に伝えている。



江里山の棚田

小城市小城町岩蔵 JR小城駅より約5.6km ☎0952-37-6125(小城市)



MAP



多久市西溪公園 寒鴛亭

多久市多久町1975 JR多久駅より約3.9km
☎0952-74-3591(指定管理者:西九州建設株式会社) 駐車場あり ※施設利用は要予約



MAP



棚田の畔を 赤く彩る彼岸花は 江里山の宝

天山山系南側の中腹に位置する江里山地区は、天文年間(1532~1554)の初め頃に村が形成されたと伝えられる。一斉草刈りなどを行い、約600枚の棚田を代々守り継いでいる。彼岸花は、稲穂が実る9月中下旬が見頃で、毎年「彼岸花まつり」を開催して地区の魅力を発信している。「日本の棚田百選」にも認定されている。



文教の里多久の基盤 炭鋳王が遺した文化拠点

多久市出身の炭鋳王 高取伊好による大正11年(1922)の寄附をもとに、図書館や西溪公園とともに村の公会堂として建てられた。床の間にある高取翁の筆書「寒鴛待春」が、名の由来。冬の間、鴛は一生懸命笛鳴きをし、春に美しい声を出す。「多久の村民も一人前の人物として世に出るために、この公会堂で学びなさい」という翁の願いが込められている。

Area Topics

自転車で走ろう

レンタサイクル



DATA

ゆめぶらっと小城市
料金:無料(保証料1,000円、返却時に返金) 8時30分~20時
休み:12月30日~1月3日、その他臨時休館日あり
☎0952-37-6601

レンタル料はなんと無料!!時間
があっただけ自転車で小城市
の魅力を発見してみよう。
※事前予約不可、自転車3台

DATA



オシャレでスタイリッシュなス
ポーツバイクで多久市の観光
スポットを巡ってみませんか?
貸出回数:3台(L、M、S/各1台ずつ)

DATA

多久市まちづくり交流センター「あいばれっと」
料金:4時間以内 1,000円、4時間超8時間以内 2,000円
貸出時別途保証料 500円(返却時返金)
9時~17時 ☎0952-20-2203